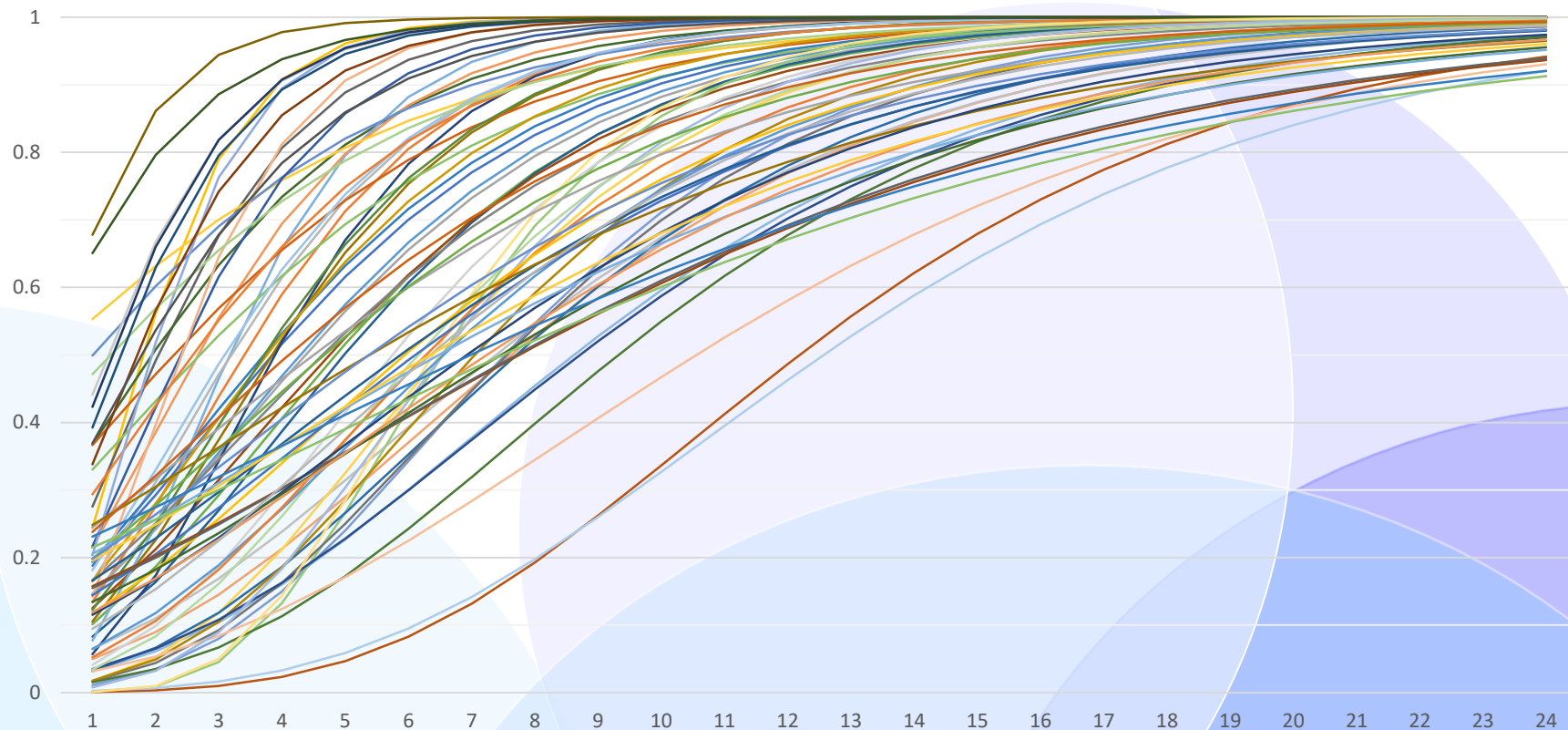


# データ集「医薬品の製品ライフサイクルモデル」

国内製薬25社の主要製品の売上推移（特に立ち上がり）を分析したデータ集



類似製品を選びその立ち上がりカーブを適用することで、予測の精度が向上する

114種類の立ち上がりカーブから選択できる

# どのような情報が得られるか

本データ集では3種類の情報をご提供しています

## 情報1

**売上\***  
(製品の売上高と数量)

## 情報2

**クラス\*\***  
(薬剤クラスの市場規模推移)

## 情報3

**立ち上がりカーブ**  
(モデル式)

\* 主要275製品の売上高（公表値）と製品数量（推定値）を掲載（四半期ごとにデータをアップデート）

分析対象製薬企業：旭化成、あすか、アステラス、エーザイ、大塚、小野、科研、キッセイ、協和キリン、キョーリン、参天、JCRファーマ、塩野義、第一三共、大正、住友ファーマ、武田、三菱ケミカル、中外、帝人、鳥居、日本新薬、久光、富士、持田

\*\* 2つの公的データベース（調剤医療費の動向調査、NDBオープンデータ）から算出した市場規模の推移を掲載

# 立ち上がりカーブの標準モデル

## 立ち上がり形状の特徴から4タイプに分類

### タイプA1

癌治療薬

13製品の平均値

### タイプA2

発売直後から急速に立ち上がる製品

39製品の平均値

### タイプB

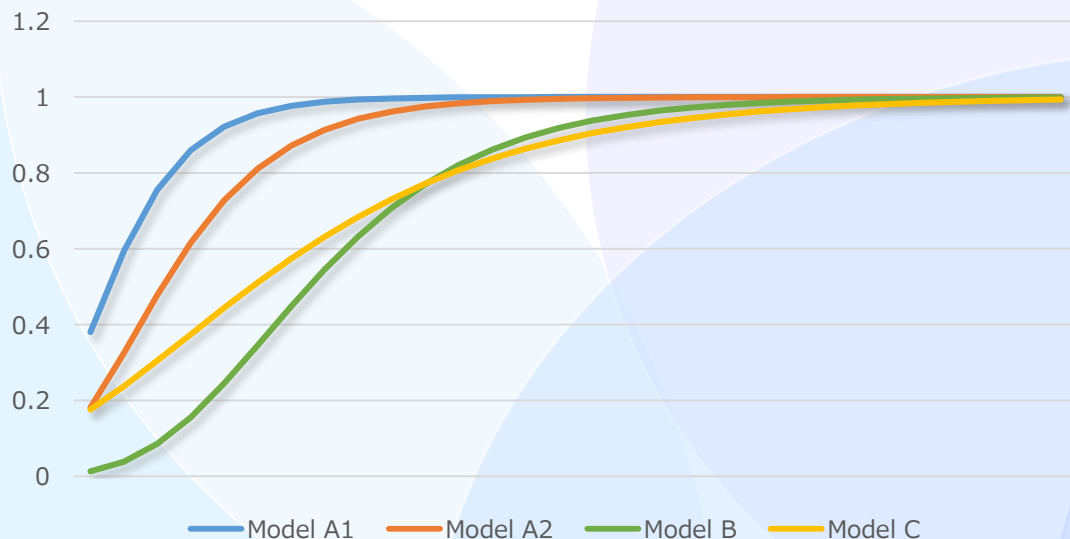
発売後しばらくしてから使用されるようになる製品

31製品の平均値

### タイプC

発売直後から使用されその後徐々に立ち上がる製品

31製品の平均値

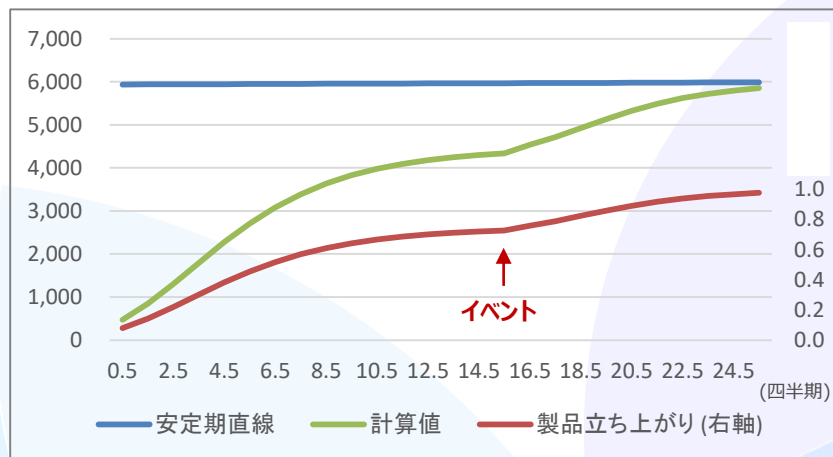


標準モデルの立ち上がりカーブを適用することも可能

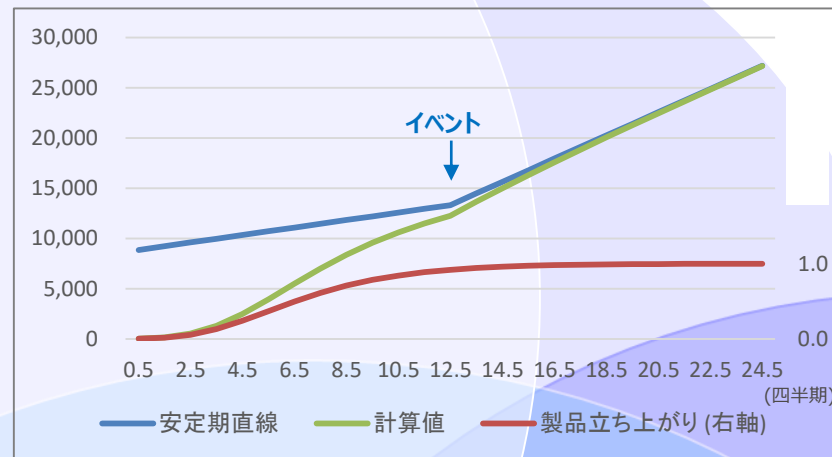
# イベント発生後の推移

製品ライフサイクルの途中でモデル曲線から逸脱する場合がある（イベント発生）＊

## 適応拡大の例



## First-in-class製品の例



31種類のアナログモデルをご提供

適応拡大のモデル 16製品

First-in-class製品のモデル 15製品

＊ 適応拡大の例では2度目の立ち上がりカーブが出現し、first-in-class製品の例では安定期直線の傾きが途中から変化する

# 製品概要

## 経緯

- 2020年3月 初版発売
- 2021年1月 イベント分析のレポート配信
- 2021年12月 2022年版発売
- 2023年3月 2023年版発売

## ご納品物

- サマリーレポート
- データシート（四半期ごとにアップデート）
- 標準モデルシート
- 説明資料

通常価格： 95万円（アップデート版のご提供3回を含む）

## お問い合わせ先

株式会社社会情報サービス

フォーキャスト担当： [forecast@ssri.com](mailto:forecast@ssri.com)

ホームページ：

<https://www.ssri.com/service/forecasting/>